

# じんけんコラム(9月)

じんけんコラム ホツと♡スペース

ひとにやさしい、じぶんによさしい  
あたたかい話題をとどけます!



**識字率 100%で世界を平和に！人々を幸福に！**



「識字（しきじ）」という言葉をご存じでしょうか？ 識字（しきじ）とは、文字を読み書きし理解できること、またその能力のことをいいます。「文字を読み書きできること」は物事を理解したり、自分の思いや考えを伝えたりできるということです。これは教育の基礎であり、社会や経済の発展にも深く結びついているきわめて重要な能力です。

現在は、初等教育就学率 100%の日本では「文字を読み書きできること」は当然かと思われるかもしれませんが、世界に目を向けると、十分な教育を受けられず、文字を読み書きできない人たちがまだ数多く存在します。日本でも、戦中・戦後に子ども時代を過ごした世代には文字を奪われた方がいらっやいます。また現在、学校に通えていない子どもがいることも知っておかなければなりません。戦争や貧困、差別などが文字を奪うのです。

毎年9月8日は「国際識字デー」です。教育のあり方について話し合う会議でイランのパーレビ国王が各国の軍事費の一部を識字教育に充てることを提案し、1966年9月8日、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が国際デーの1つとして、「国際識字デー」を制定しました。

世界中の国々や人々に識字の重要性を訴え、世界の識字率を向上させることを目的としています。

世界には日本の人口の約7倍の非識字者がいるとされています。戦争、貧困、差別などをなくす取り組みが、世界の平和と人々の幸福につながることを信じて、私たち一人一人が識字率 100%になる一歩をふみ出しましょう。